



生きる

あの日思い描いた理想の自分とは似ても似つかぬ現在の自分

いつの日か理想の自分に成れるのだろうか

成れないならば生きている意味は有るのだろうか

しかしそれでも生きて進み続けるしかないのだ

bleu noir



水たまり

水たまりにワクワクしなくなったのはいつからだろう
小さい海みたいで大好きだった
もう二度とあのワクワクを感じることはないだろう
だが忘れることもきっとない

プチトマト



見上げて

どんなに辛くても
どんなに悲しくても

明日は来る

だからきっと大丈夫

自信もって上向いて
自分に優しく生きていこう

Canelé



当たり前

毎年、当たり前のように見てたふるさとの大藤
今年は刈られてしまっで見れなかった
当たり前だと思っていたことも、
いつか、当たり前ではなくなる時が来る
日常を大切に生きていたい

glycine



真っ青

地球本来の色を見た気がした
思わず言葉を失った
自然の美しさに勝るものはない
もっともっと自分の目で知らない景色を見よう

パリジェンヌ



進め！

立ち止まらず一歩踏み出せば
新たな自分が見つかるかもしれない。

明日は目の前に、
未来はその先にきっとある。

Nouveau moi



春から夏へ

鯉たちはどこへ旅立っていくのだろう。

メユール



命名

あなたのように美しく数多の花が咲き誇る
人生を歩めているでしょうか。
あなたが咲く度、生まれた意味を探してる。

mon miroir



花

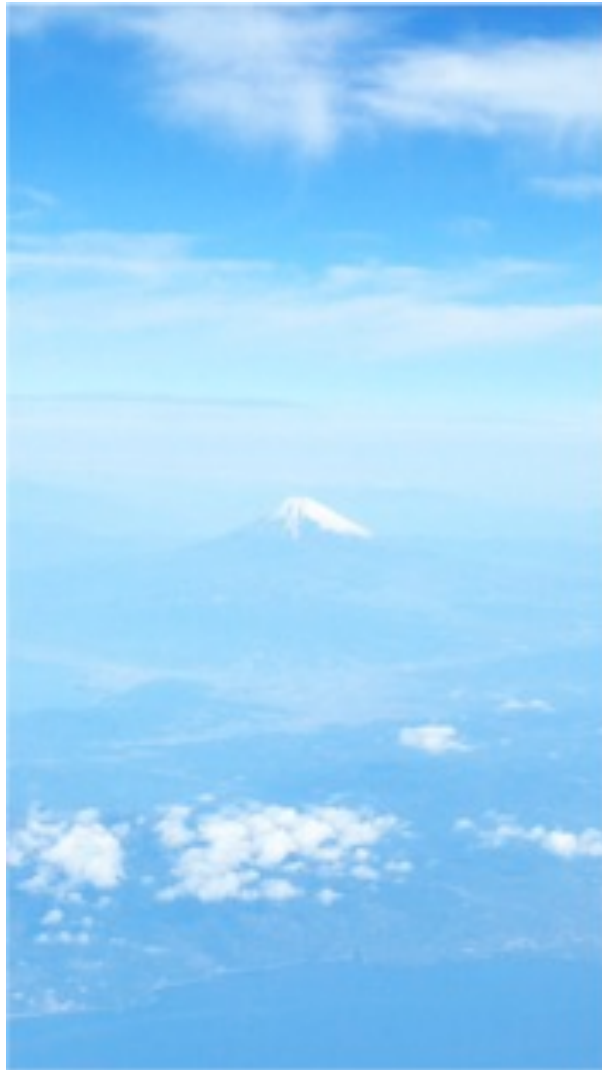
こんな不安定な時代に生まれたからこそ誰だって
生かされている意味を感じずにはいられないでしょう



美しいもの

幼いころからずっと観測しているのに、何度見ても、違って見える。
何度見ても、美しい。私もそうなりたい。

GARANCE



上から見ると

日本一の富士山も
空から見ればちっぽけだ
私の抱える悩みも
案外ちっぽけなのかもしれない
見方を変えてみよう
世界がもっと広がるはず
無間に広がるこの青い空のように

Bleu Ciel



break time

みんなで遊ぶのに疲れたら、
たまにはひとりでぼんやり空を見上げて
ほっと一息つく時間を作ってみませんか。

Marguerite



Fight!

どんなに落ち込んでも、絶対に下を向かないで

周りを見て、空を見上げてみよう。

そこには新しい発見と感動が待っている。

Marguerite



自由

空は自由だ。

快晴かと思えば、急に雨が降り出したり
土砂降りの雨かと思えば、何事もなかったかのような晴れ渡った空に虹をかけることもある。

人間もこのくらい自由に生きていいのではないか。

クーヘン



紫陽花

周りの環境が変わっても

花は毎年咲いている

自然はありのままだ

私も自分を持って生きていきたい

この紫陽花のように

Blume



希う

このどこまでも続く広い海のように
広い心を持って人生を生きていきたい。

Dachshund



終息への道

太陽が沈み 1 日の終わりを感ずる景色と、現在世界中を巻き込んでいるコロナウイルスの収束を願った思いを重ねました。

ダックスフント



の、ように

目をひらいて、まっすぐみつめ、微笑みながら生きていきたい

SILBER



変化

空を見上げるのはいつぶりだろう。
時計ばかりみている自分に気づいた。

時間はゆっくり流れているんだ。
たまにはちょっと外に出て、空を見上げて深呼吸。

あたらしい何かに気づけるかもしれない。

SILBER



不死身

終わりのない人生はどんなものなのだろう。
答えはない。 人間は終わりが来るのだから。
ならば、夢をもとう。

限られた人生で全てをやり尽くそう。
そうすれば、終わりある人生も楽しいだろう。



成長

小さいかもしれないけど、日々成長している、いつかきつとわかる。

Sprossen



川

川の水のように、ゆらゆらと曖昧な気持ちがあたふたう。
それでもいいとおもった。

Brücke



一輪の花

私に贈られたこの花はどのように生まれてどのようにここまでやってきたの
だろうかと考える夜

カテドラル



フィボナッチ

自然は誰かに教わらなくたって
こんなにも綺麗な形を作り続ける。
人間だから、私だってそんなふうに
伸び伸びと自然体で生きてゆくんだ

Nilpferd



TOMORROW

日が昇る前の夜明けが一番暗いから

自分自身を見失わぬよう

Kugelsicher



幸

私達はこんなに雄大な自然の中にいる。
なのに過去を羨んだり、未来を望んだり今の
あたりまえの幸せにどうして満足できないのだろう。

Acryl